

# 代表・一般質問

# 市政を問う!

- 富田 潤 「30年度施政方針及び予算案大綱」
- 小林 琢生 「30年度施政方針並びに予算案大綱」
- 井川 郁恵 「30年度施政方針並びに予算案大綱」
- 佐藤 郁恵 「アベノミクスの実施による影響と本市の対策」「公共施設のファシリティマネジメントと長寿命化」「新たな『行政改革』に関わって、状況と考え方」「海軍工廠平和公園の開園にあたり、市長が被爆者署名を行うお考え」
- 平松 八郎 「今年度実施した本市の防災対策」
- 星川 博文 「本市の水道事業」
- 大野 良彦 「イオンモール開店後の姫街道の交通量予測とその対策」「船山古墳の発掘踏査と保存」
- 早川 喬俊 「街路樹と公園樹木のあり方」「踏切道の改善」
- 堀内 重佳 「保育所の整備状況」
- 神谷謙太郎 「市民病院での取り組み」
- 柴田 訓成 「道路陥没」
- 石原 政明 「本市スポーツ振興の取り組み」「豊川市史編さんへの取り組み」
- 柴田 輝明 「本市の環境行政」
- 八木 月子 「とよかわボランティア市民活動センターの活性化」
- 安間 寛子 「子育て支援の充実」「『生活保護制度の扶助費の引き下げ』の影響」
- 今泉 淳乙 「本市の消防体制」「第6次総合計画等」
- 倉橋 英樹 「ファシリティマネジメントの取り組み」
- 榊原 洋二 「各課の連携によるシティセールス」「30年度介護保険者統合後の高齢者相談センター」

## 代表質問とは？

各党派から1名代表して、市長の予算案大綱説明及び所信表明・施政方針に対して質問することです。質問時間の制限はなく、一括方式(質問回数3回)で行っています。

## 一般質問とは？

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は30分(答弁の時間は除く)で、一括方式(質問回数3回)または、一問一答方式(質問回数無制限)で行っています。

ここに掲載した代表・一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継(録画)、会議録をご覧ください。



【問】「子育てするな  
ら豊川市」の30年度新  
規・拡充事業は。  
【答】新規に産後ケア  
事業を実施し、心身の  
疲労回復や健康管理な  
どや育児相談、あやし  
方・泣きへの対応など  
育児サポートに要する  
費用の一部を負担。ま  
た、保育所における3

とよかわ未来代表 富田 潤



30年度施政方針及び予算案大綱に  
ついて

歳未満児や放課後児童  
クラブでの受入れの拡  
大に引き続き取り組む。  
【問】プリオビルの議  
会との約束、撤退目標、  
出資の最低ライン、こ  
れらの実行状況は。  
【答】現状では経営再  
建がかなっておらず、  
市の会社経営への関与  
を減らし、第三セクタ  
ーから民間経営に委ね  
ることも、債権者の皆  
さんのご理解が得られ  
ていないため、株式の  
減資または譲渡、社長  
の交代は難しい。  
【問】第三者による検  
討委員会の立ち上げは。  
【答】豊川市開発ビル  
株式会社取締役会で  
議題とする。

まち・ひと・しごと創生総合戦略  
の考え方と今後の方針は

清風会代表  
小林琢生



【問】まち・ひと・しごと創生総合戦略の考え方と今後の方針は。

【答】目指すべき将来の方向を踏まえ具体的な事業を位置づけている。実施事業に関してKPIの数値管理を通じて外部評価を行い、見直し作業を行っている。今後も総合戦略に

位置づけた事業は重要度・優先度の高い事業として実施していく。

【問】新年度の結婚・出産・子育て環境づくりに関する主な施策は。

【答】新たに産後ケア事業を実施する。また、ニーズの高い結婚相談事業の実施回数を増やす。そして、放課後児童クラブの増設、大木一宮西部保育園統合事業に取り組み。

【問】豊川市開発ビルの貸付金回収の考えは。

【答】開発ビルの収支やフリーキャッシュフローの状況を注視し、経営の安定化に配慮しながら、早期に残債権の回収を図りたい。

新年度に重点的に  
取り組む教育施策は

公明党市議団代表  
井川郁恵



【問】新年度に重点的に取り組む教育施策は。

【答】AETを2名増やし英語力を高められる環境を整える。また、小学校普通教室の空調設備整備、トイレの洋式化、開園する平和公園の語り継ぎボランティアの養成と小学6年生の公園見学等を行う。

【問】介護、保育の人材確保の取り組みは。

【答】介護職員の離職を抑制し定着を図るため、介護事業所管理者向けの講座を開催する。保育の受け皿整備の人材確保のため正規保育士の増員、臨時保育士の処遇改善に取り組む。

【問】学校のいじめ対策の新たな取り組みは。

【答】学校の組織的な対応といじめ解消の判断には3カ月いじめがないことを面談により確認することをいじめ防止基本方針に加えた。また、文科省が行うSNSを使ったいじめ相談体制のモデル事業の検証結果を注視する。

地域に根ざした  
産業に対する支援は

日本共産党豊川市議団代表  
佐藤郁恵



【問】地域に根ざした産業に対する支援は。

【答】農業分野では新規農業者確保や収益力向上の取り組みへの支援を行う。工業分野では新たな設備投資をする場合の補助制度を設けている。

【問】イオンモール進出等によるまちづくり

ではなく、トータルなまちづくりとして産業振興条例や計画を作る考えは。

【答】現時点で条例を制定する考えはない。

【問】国保の県単位化による保険料の影響は。

【答】現段階では29年度の保険料と同程度の水準になると考える。

【問】民間住宅を市営住宅として借り上げる考えは。

【答】代替施策の一つとして検討したい。

【問】市長が被爆者署名を行う考えは。

【答】本市は平和都市宣言を行っており、同趣旨の個別の署名をすることは考えていない。



② KPI (Key Performance Indicators)

重要業績評価指標のこと。

③ フリーキャッシュフロー

営業活動によるお金の流れと投資によるお金の流れを足し合わせたもので、企業が自由に使用できるお金。

④ AET (assistant English teacher)

外国人英語指導助手。

自然災害から市民の命を守る  
取り組み状況は

平松 八郎



【問】自然災害から市民の命を守る取り組み状況は。

【答】避難準備・高齢者等避難開始の発令前に避難所の開設が義務化された。また、豊川及び豊川放水路について豊橋河川事務所と、タイムラインを作成し、30年度から県管理の2

⑤タイムライン

台風の接近・上陸に伴う洪水を対象とした避難勧告等の発令等に着目した行動計画。

⑥HUG

避難者の年齢や性別などが書かれたカードを避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また、避難所で起こる出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームを通して避難所の運営を学ぶもの。

⑦地域強靱化計画

本市がいつまでも元気であり続ける強靱な地域となるように平時から大規模自然災害に対する備えを行っていくための計画。

級河川も検討を進める。

【問】自主防災会の強化に対する支援についての今後の取り組みは。

【答】自主防災会活動費補助金の利用啓発を行う。避難所運営訓練やHUGの実施回数を増やし、女性を含む防災リーダー養成の継続的な実施とフォローアップ研修を検討する。

【問】防災対策における計画等の策定や見直し状況は。

【答】地域強靱化計画と津波避難マニュアルを策定した。また、水害、土砂災害、高潮、津波に係る避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直しを行った。

水道事業における今後の  
管路整備の取り組みは

星川 博文



【問】今後の管路整備の取り組みは。

【答】基幹管路の耐震化や経年管の更新を継続する。また、ダウンサイジングや長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を図る。

【問】今後の施設整備の取り組みは。

【答】基本計画を継承

⑧ライフサイクルコスト

建物の一生に必要な費用のことで、建物の設計・建設費などの初期投資、事業を運営するためのコスト、施設の維持管理に必要な改修から解体までのコストからなる。

し、当面は施設の統廃合を行う。また、施設の機器類の更新を計画的に進め、自己水源の確保と延命化を図る。

【問】水質検査の信頼性確保の取り組みは。

【答】水道法で義務づけられた検査を毎日行っている。また、水源水質の監視強化を図るため地下水汚染源マップを毎年更新している。

【問】災害時における水道の応急対応体制は。

【答】日本水道協会を本部とする応援協定による支援体制が構築されている。また、毎年地元町内会参加の飲料水確保を目的とした訓練を実施している。

姫街道の渋滞対策と船山古墳の  
発掘調査保存について

大野 良彦



【問】姫街道の現状と交通量への認識は。

【答】上宿交差点から八幡町横道西までが2車線で未整備、続く中央公園までが4車線で整備済み、その先の馬場町までが2車線で未整備。通勤時間帯等には2車線区間で渋滞が発生している。

【問】イオンモール開店後の交通量予測は。

【答】現状の一日1万から1万3千台が10%以上増加し、より渋滞しやすい状況になる。

【問】その対策は。

【答】事業主体の愛知県と連携し、4車線化に積極的に取り組む。

【問】今回の船山古墳発掘の最大の成果は。

【答】畿内勢力の影響下で当時の最新工法で築造されたことが判明。

【問】その記録保存は。

【答】土のう・土塊積み技術が観察できる土層パネルを展示し、調査成果の学術的な公表とともに一般市民へも広く還元していく。



土のう・土塊積み技術が観察できる船山古墳の掘削断面

⑨船山古墳

八幡町上宿に所在し、5世紀後半に築造されたと推定される三河地方最大級の規模の前方後円墳。

⑩法 28年4月1日に改正された踏切道改良促進法。渋滞危険な踏切となる原因を特定し、関係者が連携して対策を検討する仕組み等を定めている。



姫街道稲荷口9号踏切

【問】街路樹、公園樹木の維持管理の状況は。  
 【答】樹木の剪定などを市内造園業者に委託している。街路樹は老木化や病気の簡易診断を行い、伐採や害虫を駆除している。

【問】街路樹の成長に伴う問題と対応は。  
 【答】老木化や大木化、計画を作成し目標年次までに対策を実施することになるが、指定を受けた市内4箇所のうち、市道の3箇所については現在具体的な計画は決まっていない。県道の姫街道稲荷口9号踏切については、道路をアンダー化する計画で調整を進めている。

街路樹、公園樹木のあり方と踏切道の改善について

早川 喬俊



⑪企業主導型保育事業

事業所内保育事業などのことで、多様な就労形態に応じるための保育サービスで、複数の企業による共同設置や他の企業の従業員の子供や地域の子供が利用できるなど柔軟な運営が可能。

【問】赤坂保育園と長沢保育園との統合の進捗状況は。  
 【答】28年度に各保育園保護者と各町内会に、29年度に建設候補地周辺の住民に説明会を開催し、交通安全対策や音に関する問題について意見や要望をいただいた。駐車場用地の取得や防音対策を講じて、33年度の供用開始を目指している。

【問】企業主導型保育事業について市として支援する考えは。  
 【答】現時点では市内で同事業による保育施設はないが、30年4月に開設する特別養護老人ホームで従業員向けに始める予定がある。固定資産税等について課税標準の特例措置を講じているが、運営に対する支援の予定はない。開設に向けた企業等からの相談があれば窓口対応し、従業員以外の地域枠を設ける場合は、何らかの支援の枠組みを検討する。

保育所の整備状況について

堀内 重佳



⑫地域連携登録医制度

地域の医師及び歯科医師との役割分担と連携強化により、質の高い医療を効率的に提供するための制度。

⑬地域包括ケア病棟

急性期病棟での治療を終え、回復期病院への転院予定の無い患者等が、円滑に在宅復帰や介護施設等への移行ができるよう積極的な支援を行うための病棟。

【問】市民病院のキャリア支援センターの体制と取り組みは。  
 【答】院内各部門の職員10名が在籍し、29年度はキャリア形成の支援制度を構築して、採用内定者の大幅な増員や有為な人材の育成に努めた。30年度は人材育成計画を策定し体制

【問】地域包括ケア病棟開設による効果と他の一般病棟への影響は。  
 【答】相当期間入院することで患者は安定した状態での在宅復帰が可能となった。また、急性期病棟から転棟を促すことで本来の病床管理が可能となった。

市民病院のキャリア支援センターの体制と取り組みは

神谷 謙太郎



### 幹線道路での空洞の危険性の認識は

柴田訓成



【問】幹線道路での空洞の危険性の認識は。

【答】舗装が厚く、目視で空洞の確認が困難な場合がある。雨水などの浸透により空洞が拡大し事故につながる可能性があるため、道路陥没が発生する前に調査を行う必要があると認識している。

【問】道路陥没を未然に防ぐための対策は。

【答】下水道管の古い箇所から調査を行い、結果に基づいた対策を行うことで破損等による道路陥没はなくなると思われる。そのほかに、路面のくぼみやひび割れに注視した目視による道路パトロールの巡回、点検を強化する。

【問】スマートフォンを利用した道路点検を行う考えは。

【答】従来の手法と比較して圧倒的に安く、舗装の状況把握や老朽化対策の費用を抑える一つの手法として、今後、調査・研究を進めていく。



路面下空洞探査車

### 民間スポーツ教室やクラブチーム所属の児童に対する支援は

石原政明



【問】民間スポーツ教室やクラブチーム所属の児童に対する支援は。

【答】子供に限らず、全国大会や国際大会出場などの一定の条件を満たした選手にスポーツ振興事業費補助金の激励金を交付している。

【問】民間スポーツ教室やクラブチーム所属の児童に対する支援は。遷と地区の選手を集める苦労への対応は。

【答】第1回大会は2競技であったが、第45回大会から現在の6種目10競技になった。参加状況を踏まえ、校区の意見を聞き、種目の見直しやチーム編成条件の緩和を行っている。

【問】豊川海軍工廠の空襲による犠牲者数の分析の進捗は。

【答】市史編さん当時に作成した犠牲者名簿をデータベース化し、再度各種犠牲者名簿との突合を行いながら検証を続けており、平和公園に設ける平和交流館においてその成果を公表したい。



### 特定外来生物への対応は

柴田輝明



【問】特定外来生物への対応は。

【答】アライグマやヌートリアなどの特定外来生物の捕獲は鳥獣保護法の許可を受けた市職員等が行っている。

【問】特定外来生物への対応は。運営主体から建物や施設を円滑に引き継ぐことや、地元の町内会との良好な信頼関係を継続することである。

【答】アライグマやヌートリアなどの特定外来生物の捕獲は鳥獣保護法の許可を受けた市職員等が行っている。

【問】斎場会館の現在の課題は。

【答】PFI事業の契約が終了する37年度末に運営主体から建物や施設を円滑に引き継ぐことや、地元の町内会との良好な信頼関係を継続することである。

### ⑭ PFI (Private Finance Initiative)

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

### ⑮ チップ

剪定枝の一部を、土壌改良材、クッション材、家畜用資材などに使用できるように細かく加工したもの。

【問】尿処理施設の今後の管理の考え方は。

【答】30年度に処理水を公共下水道へ放流する改造を予定している。また、脱水機を更新し、清掃工場焼却炉の負担軽減と経費削減を図る。



センタープリオの窓口

ボランティア市民活動センターについて

八木 月子



【問】ボランティア市民活動センターの2拠点体制の役割分担は。  
 【答】センタープリオでは、市民活動団体の登録、相談業務などを、センターウィズは主に福祉活動の拠点として活動の場や資機材の提供等を行っている。  
 【問】29年度に実施し

た市民協働に関するアンケートにおけるセンタープリオの利用状況の結果からみる課題は。  
 【答】センタープリオを知っている人は30%半ばで、市民活動情報入手方法については、センタープリオが1.8%であり、今後は施設のPRを含めたあり方の検討が必要である。

【問】商業施設に設置されているセンタープリオの相談体制は。  
 【答】平日の10時から18時15分までは指定管理者職員が、夜間と土日、祝日は委託業者が対応している。30年4月からは土曜も指定管理者職員が対応する。

市独自の保育料負担軽減を実施する考えは

安間 寛子



【問】本市独自の保育料負担軽減を実施する考えは。  
 【答】3歳から5歳までの幼児教育の無償化を32年4月から全面的に実施する方向性が国から示されている。現時点では実施する考えはない。

【問】本市独自の高校、大学、専門学校に対する給付型奨学金制度を創設する考えは。  
 【答】30年度に本格実施される国の制度を注視し情報収集に努める。



⑩利用率

生活保護利用率のこと、生活保護基準未満の所得世帯数に対する被保護世帯数の割合。

【問】生活保護制度の利用率は。  
 【答】国の2010年値では、所得のみで推計した場合は15・3%、資産を考慮して推計した場合は32・1%。  
 【問】生活保護制度を誰もが利用しやすくする考えは。  
 【答】国の制度であり、国の動向を注視しているが、ホームページへの掲載や、関係機関及び民生・児童委員に周知するなどしている。

消防団の今後の展望は

今泉 淳乙



【問】消防団の今後の展望は。  
 【答】多様な人材の確保、詰所の中長期的な整備計画の検討も重要と考える。先進事例を収集活用し活動環境等を向上させていきたい。

【問】総合計画における地域拠点の中心である駅機能充実の認識は。  
 【答】30年度から駅周辺の都市基盤の整備状況調査を始め、必要な施設整備へとつなげる。また、公共交通や施設の適正配置等の事業を関係部署と連携を図り総合的に推進する。



消防団詰所

【問】都市機能や住居などの集約を進め、駅も含め利便性が高く暮らしやすい地域とすることが重要と考える。  
 【問】駅機能充実の検討方法は。  
 【答】30年度から駅周辺の都市基盤の整備状況調査を始め、必要な施設整備へとつなげる。また、公共交通や施設の適正配置等の事業を関係部署と連携を図り総合的に推進する。  
 【問】旧市町の文化会館廃止の手法は。  
 【答】豊川、御津、小坂井の文化会館を想定しており、建設年次等により、ある程度の期間で段階的に廃止する。

公共施設適正配置計画のリーディング事業  
における御津地区の考え方は

倉橋 英樹



【問】公共施設適正配置計画のリーディング

事業に位置づけられた御津エリアの考え方は。

【答】御津庁舎は貸し付けをしていることや愛知御津駅周辺まちづくり整備事業もあり、エリア全体の優先度等を考慮し、すぐに着手することは難しい。

【問】新規建築物にフ

アシリティマネジメントの趣旨を取り入れ検討する体制の考えは。

【答】新規施設にもフアシリティマネジメントの観点からの検討も必要と認識している。

【問】小坂井地域交流

会館（仮称）の集会所ペースで、ホールの代替利用ができるものは。

【答】講演会や説明会が代替利用でき、ローコンサートの会場利用もできると考える。

【問】市自主事業で、

市民のホール利用との競合を回避する工夫は。  
【答】新文化会館の事業展開に関わる問題であり、検討課題である。



⑰リーディング事業  
他の事業に先駆けて行う事業。

シテイセールの推進における課題は

榊原 洋二



【問】シテイセールの

の推進における課題は。  
【答】効果の測定が難しく、内容や効果よりも予算を多くかけたイベント等に注目が集まりやすい。今後も限られた予算で最大の効果を出せるよう取り組む。

【問】高齢者相談セン

ターの業務量増加への  
【答】空き施設の活用を優先したため、必ずしも人口の多い地区に配置されているのではない。今後、フアシリティマネジメントにより空き施設等が出れば、地区ごとの高齢化の進展などを考慮し、より適切な配置になるよう移転等を検討する。

対応は。

【答】高齢者数の増加を踏まえた長期的な人員採用計画を作成する。介護予防事業を充実させ、要介護状態になる人数の減少と要介護状態になる時期を遅らせる取り組みを行う。

【問】高齢者相談セン

ターの配置の考え方は。  
【答】空き施設の活用を優先したため、必ずしも人口の多い地区に配置されているのではない。今後、フアシリティマネジメントにより空き施設等が出れば、地区ごとの高齢化の進展などを考慮し、より適切な配置になるよう移転等を検討する。



本市の宣伝部長いなりんを活用したポスター

【問】空き施設の活用を優先したため、必ずしも人口の多い地区に配置されているのではない。今後、フアシリティマネジメントにより空き施設等が出れば、地区ごとの高齢化の進展などを考慮し、より適切な配置になるよう移転等を検討する。

特別会計・企業会計予算

一般会計・特別会計・企業会計の

総額1,082億3,307万9,000円

特別会計

会計名	30年度当初(前年度比)
豊川西部土地区画整理事業	4億2,010万円 (+46.3%)
豊川駅東土地区画整理事業	3億4,750万円 (-13.3%)
公共下水道事業	47億3,530万円 (-7.6%)
農業集落排水事業	1億370万円 (+2.9%)
公共駐車場事業	1億1,700万円 (+12.8%)
国民健康保険	160億8,800万円 (-16.9%)
後期高齢者医療	23億8,270万円 (+0.5%)
土地取得	2億9,300万円 (-0.3%)

特別会計

会計名	30年度当初(前年度比)
一宮財産区管理事業	100万円 (0%)
赤坂財産区管理事業	260万円 (-3.7%)
長沢財産区管理事業	370万円 (-5.1%)
萩財産区管理事業	1,020万円 (+5.2%)
計	245億480万円 (-41.6%)

企業会計

会計名	30年度当初(前年度比)
水道事業	49億367.4万円 (-4.3%)
病院事業	179億9,119.6万円 (+1.0%)
計	228億9,487.0万円 (-0.2%)

※30年度より介護保険特別会計は東三河広域連合への事業統合により廃止となりました。